



人を、想う力。街を、想う力。



Marunouchi

2010年3月30日

報道関係各位

株式会社ポピンズコーポレーション
三菱地所株式会社

**東京都 事業所内保育施設支援事業の制度改正後、第1号
保育運営事業者が直営する「コンソーシアム型」（複数企業向け）事業所内保育施設
『ポピンズ ナーサリースクール丸之内』4月1日（木）オープン**

株式会社ポピンズコーポレーションは、三菱地所株式会社が所有する「丸の内北口ビル」2階に、保育運営事業者が直営する「コンソーシアム型」（複数企業向け）事業所内保育施設『ポピンズ ナーサリースクール丸之内』を4月1日（木）にオープンします。

これは、日本を代表するビジネスセンターである丸の内エリアの開発を進める三菱地所が、当該エリアにおいて多様化する保育ニーズに対応するため、オフィス部分を用途変更し、戦略的に誘致したものです。

企業が事業所内に保育施設を設置する場合、国や地方公共団体の補助を受けるためには、従来は設置する企業が自ら設置・運営主体となる必要があり、費用面及び運営リスク面の問題に加え、設置場所の確保が困難なことが課題とされていました。こうした状況の中、東京都の事業所内保育施設支援事業制度の一部改正（2009年4月）により、保育運営事業者が主体となって設置・運営を行い、複数企業が利用契約をする「コンソーシアム型」事業所内保育施設が認められました。本施設は、改正後の適用第1号であり、保育運営事業者が主体となる「コンソーシアム型」託児所で支援事業制度に基づく補助の適用となる事例としては初となります。

本施設では、ポピンズコーポレーションが施設の設置・運営を行い、複数企業と利用契約を締結します。各企業は利用人数に応じ必要な枠数分を購入（入会金と月額利用料金を負担）することで、自前での設置費の負担や運営リスクなしに従業員に保育施設サービスを提供することが可能となります。

なお、三菱商事株式会社、株式会社日本経済新聞社、株式会社読売新聞東京本社3社の利用が既に決定しています。

ポピンズコーポレーションは、これまで約60箇所以上の保育所設計で培ったノウハウとISOに基づく徹底した品質管理で、「最高水準の保育施設」の開設と運営を実現しています。また、エデュケア＜Education(教育) & Care(保育)＞の理念の下、高品質で柔軟な保育サービスと保育カリキュラムを提供しています。

三菱地所は、これまでも「東京ビル」の東京都認証保育所をはじめ、就業者支援施設を戦略的に誘致してまいりましたが、今後もワーカーが働きやすい環境整備を進めてまいります。

※東京都事業所内保育施設支援事業

企業等の次世代育成に対する取組を促進し、仕事と子育ての両立を支援するため、平成19年度より新たに事業所内保育施設における保育サービスの水準の維持向上を図るため実施している東京都の事業。

○ 施設概要

- ・名 称：ポピングス ナーサリースクール丸の内
- ・開 設 日：2010年4月1日（木）
- ・所 在 地：東京都千代田区丸の内一丁目6番5号 丸の内北口ビル2階
- ・面 積：278.11m²（乳児室、ほふく室、保育室、アトリエ、調理室他）
- ・定 員：49名（0歳～未就学児対象）
- ・開園時間：7時30分～20時30分（延長時間20時30分～22時）
- ・運営会社：株式会社ポピングスコーポレーション

○ 写真



以 上

<施設に関するお問合せ先>

株式会社ポピングスコーポレーション 社長室広報 TEL 03-3447-1811

<丸の内エリアに関するお問合せ>

三菱地所株式会社 広報部 TEL 03-3287-5200